

本庄の地場産物

～長ねぎ編～



本庄市では豊かな土地を利用して、おいしい野菜がたくさん作られています。なかでも長ねぎの生産量は埼玉県でもトップクラス！給食でも地場産のねぎが登場します。本庄市でねぎを育てている丸岡さんにインタビューしてきました。

「本庄美人ねぎ」を知っていますか？
本庄市で育った白くてスラツとのびた
長ねぎは、まさに「美人」です！！



※利根川沿いには、たくさんのねぎ畑があります。利根川が育んだ土と農家さんの努力が、おいしいねぎを育てます。

種まき：3月から4月下旬
収穫：12月から月まで

丸岡さんの畑では、約80,000本のねぎを作っています。何度も土あげをして、白い部分が長くなるように育てます。本庄産のねぎは「減々農薬」といって、農薬の種類と回数を減らした体にやさしい栽培をしているそうです。

夏の草取りや、出荷の時に1本1本皮をむく作業はとっても大変！作ってくれた人に感謝していただきましょうね。

《生産者の丸岡憲一さん》

お鍋やすき焼きなどには欠かせないねぎ！火をくわえると、とてもおいしくなります。寒い冬には、ねぎがおいしくなりますよ。私の作ったねぎをいっぱい食べて、元気な体を作ってくださいね！

本庄上里学校給食センター

